

大原中学校
学校だより

みがきあい
ささえあい
そだちあう

令和4年11月21日
No.11 文責 甲本

○岡山県中学校秋季大会

11月6日、7日県内各所で、岡山県中学校秋季大会が開催されました。各地区の予選を勝ち抜いた選手がそれぞれの競技で競い合いました。大原中からは、卓球の個人戦、陸上競技に4名の生徒が美作地区の代表として出場しました。それぞれ自分のベストが出せるよう、しっかり頑張りました。その中、陸上競技で2年の小林伯さんが、走り幅跳びで2位、2年男子100mで3位に入賞しました。

出場した人、また出場できなかった人も、来年の夏にベストが尽くせるよう、寒い時期になりますが頑張ってほしいと思っています。



○3年生 薬物乱用防止教室

11月8日、3年生で「薬物乱用防止教室」を行いました。本校の卒業生で学校薬剤師の有元薬局 有元利之薬剤師を講師に招き、薬物による健康への影響、薬物乱用の違法性、依存性、薬物の怖さを学びました。薬物使用を誘われたときどのように対処すればいいか、適切に対応できるかをロールプレイから学び、薬物の危険さ、また身近にある危険を改めて感じた授業でした。



○「学びの連携」あいさつ運動

大原中学校区では、こども園、小学校、中学校が、子どもたちの15年間の育ちを見据え「学びの連携」として、連携した取組を行っています。その中で、生徒指導部会の小学校の先生方が、11月11日中学校にあいさつ運動に来てくださいました。坂道を上ってくる生徒の皆さんに声をかけ、生徒の皆さんもそれに応えていました。小学校の先生方からは小学校の時とは違う成長した生徒達の姿が見えたとの声が聞かれました。今後、生徒会役員の皆さんが小学校であいさつ運動を行う予定になっています。



○生活環境委員 清掃ボランティア

11月14日、生活環境委員の呼びかけで、清掃ボランティアが行われました。約50人のボランティアや委員が、駐輪場、中庭、グラウンド等で掃除、草抜き等を行いました。落ち葉などたくさん落ちていましたが、とてもきれいになりました。



○2年生 人権講演会「ハンセン病から学ぶ～偏見・差別をなくすには～」

11月18日、2年生とその保護者対象に、長島愛生園に入所されている石田雅男さんを講師にお迎えし、人権講演会を行いました。ハンセン病を発病し、療養所に入所してから受けた暴力や差別、「人間回復の橋」といわれる長島大橋を架けるための苦労などお話しをしてくださりました。お話を聞き改めて、人権とは何か、人間らしく生きるということとは、また、互いに認め合い尊重しあうことの大切さを考えさせられました。

